



高揮へな台も 申し成第
いでSり組多定しま日26
練、4まと数演上しー73東
習息5し初仙前げたに年回北
がの卒ため台日ま。成1定大
出合ーがてにかす衷功2期学
来つの、の集ら。心裡月演男
また巧舟合ま東 よに6奏声合
し密み生わり京 り幕日会唱
た度なさせ、O 感をは唱
。の指んと仙B 謝閉 平団

4はきとて9現とサ きれな岡て手で盡スリ唱歌ス 出あ0お迎直に
日、次まき、5役交引まま曲崎4を歌歌でー団いテ現来るを客え前は本
、平回しを愉名・流トきした想さス戴いー男を一切ー役ま程超さま練川番
萩成第た過しのOしで続た大をんテき切を声歌萩り沙はし度えんし習内当
ホ26。ごい参B、聴き。き歌のはまり見Oいー、羅、た埋、のたをに日
184す交加・打衆口 ない編男し、事Bまが2ー9。め萩入。し全は
ル年回こ歓者萩上のビ 拍分曲声た大ながしースを名 るホリ心て員、
に1定とのをかけ皆ー 手けで現。き集ーた幻テ見で こーも配本集9
て2演がひ得らにさコ を、多役そな中黒。のは事、 とル4し番合時
。月でと はまん 戴こ彩がし拍力人3祭合に1 がを0たを、半



定演当日に開通した地下鉄東西線

第六十三回定期演奏会

青葉もゆる

会長挨拶 戸田靖男（S30卒）



第5号
平成28年3月15日

発行
東北大学男声合唱団
OB会

<http://tohokudai-danseiob.net/>

男の合唱まつり

仙台支部だより

川内に新部室
まもなく竣工

活い員コ的で台とみぞ新迎 まご団し
躍場のンでの・とをれたえ平すあOて会
な面皆サ音格東存始合な、成。いB東報
どで様ー楽調京じめ唱お会2 さ会北の
、のそト的のをまて人気員8 つか大紙
O多れ、に高はすおと持の年 を申の男男を
B極ぞそもいじ。らしち皆も 申し皆声お
会的れし優、め毎れてで様3 上様合借
のなてれ個各年るのそに月 上げに唱り
活ご広会た性地仙こ歩れはを

す心更り演京トカ とかる対ええ方れ動
。あら大し表てけすこ生い東 づるO会仙ン一年じのわる現おに聴各
いれきて現人らまのまう北 思向Bが台サルもま敬ら物役り大い方
さまなこさ間れすOれ “大 つ上会予ほーと東す意ぬ心諸まきて面
つす財のれのる力Bた音学 てへの定かトの大。をご両君すなくか
とよ産社な声よ強会絆樂男 おの着さ各なジア 表援面のこ感だら
いうで会いでういがで” 声 たり歩実れ地どヨカ し助に活と動さ注
たにあの音なに歩、結の合 まみでてで、イデ たにわ動、をる目
し願り中樂け、み今は中唱 まい続でをれそを後れか団 い心たに加与 さ

奏羅デ弘が上オし しD W → o H → 挥 奏 → 挥を光 さ2 い加がん参島ま8フ
しーー子末しした最たo i S n a Oで今し梅で、治平れ日なましOに加・し年エ宮
まかー伴光まバ為後。n l o v h ス年ま雨 → 現指成ま、おす高Bな団山たでス県
しら及奏眞しー、を e l o M e ピはしのス役揮2す萩來。い合っ体形。1テバ
たーびで希たし制思ー n e Lリ、た晴テがで7。ホ年 評唱ても・近7
。丹組ー指。酒限うをB → M oチ舟。れラ末ー年 ーは価團いあ岩年回の男
沢曲サ揮ま一時存演e A及e a ユ生間ー光大はル、をはまり手で目も平声
ーーン・た升間分奏h b i r dア俊ー及眞屋、で1受毎す年かはと
を沙石現をを延し c ル夫をび希根岡開月け年。々ら福なり2唱
演垣役献ばま y 指演指ー崎催2て参わ盛のり2唱

めてら新 い力れまがの りし新役まらずがのン れミトリ系系た竣は建
た、入川申のます肩寄建た、施・しこ、少計ブ男てニや、の、工、設川
い多新生内しほし。代付設い男設〇のこな4ル声いシ練1施31の予中内
とく歓の北上どて〇わを費と声をB。面れい室室はまア習階設・・運定の北
この拠キげよはBり見は思の最ー今積まにと2すタににと42び通新キ
ろ新拠点ヤマロ、諸し込学い復大体後をでも確練階。|使はな階階とり課ヤ
で入点でンすし何氏てん内ま活限とと確のか保習に も用コッががな3外ン
す生とすバ。く卒にいで外すを活なも保実か。室ア 設でソて体文り月活パ
。をしかス おごおる大か。は用つ現で績わ部3ン けきサお育化ま末動ス
集 は願協かい学ら か て きから員室サ らる | 部部しの棟に



東京支部総会は平成27年1月12日(土)学士会館で開催されました。お歌いを始めました。吉川章さんの乾杯で始まりました。最後は青葉もゆの改選がされました。会計報告を行い、活動報告が出席しました。

東京支部総会開催

り京西かし大年間 し予酒が奏後で習 こき皆と大り祭委にどちが動のま演と
ま大学りみ学は合まい定量でを 、きの合と 、さに中をに員ありてJす奏な唱合
し、院まにの3唱た誤才がき新客た成唱が内んな恩作參会持O。のる場の団
た神、し参〇〇祭、算1進ま鮮席と果祭で容にりのる加をま方は場つIこ場の団
戸立た加B4に別でバみしなに存を当きあおま「こし開し向容のてNれをはO
女命。し団團通のしー、た思残じい日まる集し島と、きたも易確まTま持、B
学館関て体体い日たと会。いりまかのし練またよが次、。見で保いとでつや会
院、西いがとま程。な計打で他すん演た習り。」発へ東年えな、りい、こはの
な同大るこのしで りはち聴団。な奏。をい意で議の京初なく企まう他と活動
ど志学のれこた、 、か上く体演くは 重た氣出さ足都、い、画し形大に外動
が社、がをと。三 うなげこの奏発、 ねだ高るれ掛合技状このたで学あへの
あ、関わ樂。今日 れりはと演 指揮練 る いこ、か唱術態の立 活とりの核

ピ指曲伊新平
ア 藤宿成
ノ揮 海文2
島彦化7
大加よ作セ年
内藤詩ン7
直旨よ、タ月
子彦り大1
中 恩 作
日

りタたと欠が年合
まー中。番震の唱ない
しトか敗と災ー祭お
たでら戦しで6で、
。あののて使6す今
つ合焼あえ回が年
た唱けるなー、で
こ祭跡とくは27
とのをのな、00
をス残こり会1回
知し、場1の

さが広た見Bを るれ前団てかの
く。し会感合によがにをいな若一
よ諧今た東京に響出聽まハい方
ろつ後よよ京に響くしー声、
してのうのとが思を発中たモは大
くま事に活共らい明声で。ニ透学
ごいは思動に、まるが、多丨明生、
支援まさま場我唱たしくいの響さ
くすんしをタの。て、声合かわ校
だに 発O輪 いこを唱せや生

東京都合唱祭参加

東京支部の活動状況

又たたホリ 生は生 スピリチュアル
力。仙氏6俊第
一紀1ル6台に月夫6
杯尾月で0の東か氏3
の井9、名ス京らー回
演ホ日男のテに、S現
奏ーの声スー来東4役
をル東合テジて東京5定
いと京唱ーはいはー期
たいの特ジ東た8、演
しうス有に京だ月演奏
ま最テのなかきか目会
し高し倍りら、らはの
たのジ音ま2練練スス
。舞はをし5り習ピテ
台、響た名上をリー
で4か。がげ始チジ
仙5せ萩参まめユの
台名るホ加しまアた
でのこーしたル。たズに、
演容がは現
奏でで響役
を臨ききも
土みまの加
台ましいわ
にし い

寮歌伝承の集い(平成27年9月13日、如水会館)
役割を充分果たせました。「歌え若人」を歌いました。招待校の待合室で、各校の歌を聞きました。歌詞を読みながら、歌の意味を理解することができました。歌の曲調は、各校の特徴があり、とても興味深かったです。



がてた斗し学たしク 盛r仲の丘会ー にたサ
でく歌でた名紳たエ会りo間発ーの青お、、ピ平
きれだ、。誉士。ス場上sに声を冒葉客招萩ア成
ままっ文同教がこトかげi乾に歌頭も様か友タ2
した学氏授いのがらま t杯あいにゆのれ会ワ7
たたと部は ま合あーしー！わ、校に入場し東に支
。。懐で印丸し唱り古たをーせさ友ーを時た支
新かは度山たにー、い、歌Eーら歌を時た支
しし愛哲孝。足合顔ーにー歌に学
いく唱学雄信止し会n楽ー交語さの氏州止し会
交語さの氏州止し会n楽ー交語さの氏州止し会
流流れ泰で大めまり

萩友会関東交流会



間ほうも意案高顔会 1歩ながくに
でどーやで内山をに 2くりおな悩昨
スだとむ遠状の出も月こ消さらま年
キ。メを出に会し欠のと耗まなさ秋
ーすーえはも東て席男もしらいれ、
のるルな無一京い。声でたずのたひ
名とをい理足新る(〇)き。体だ。ど
手、送だ。元年仙毎Bず外力が熱い
・山つろ欠不会台年会、をを、は風
栗仲た 席如の一、総 出か咳高邪

りらりせ駅寒がで声でつ とにい光のもは頭とで変君のし心実の余はか度と情のとしがのし原
つも遠とかいあシメもて紀などと兄シ耐古をいくわかだよ、はメっチらは思け情かいっめい君
き何い歩ら夜るコンあコ尾っがらんえ代もうたつらがう萩そーてケ合ったに。く「メか
、十ないのだ。シバる!井てて、かボてのた気ばたの、かのっるいッ萩唱てい見そとりル「ら
当分あたーつコ」、ルホくもまらル花貞げがっ。メ山と演ちがるトの仲いも舞こはきがル「
日後と。本た萩歩かい青!れカさ聴と開観てむて風!仲弱奏の入らがコ間る甚わまなた入を先
券か思思道が!いらわ葉ルたんにき団い大きいた邪ル間氣会方っしだンのうだれでん。つ拝輩
をにいっを、当たのきのはのフわ知長た津たむまごでのだももたいいサ坂ちしる憐たて見の
買たなたせ四夜記誘の仲、だルがっの復波。くると気栗つ遠内。ぶ!水、いとれる痛き!痛
どがよつ谷も憶い女間か。剤身で末興に萩とかきが原た慮ーとト兄今。はみこ々てと々

ス着当 たれおア発 と切 | b o でのい歌だピくくの『ジで萩スんにはそう れうと席う
チ物で第 ある家ルも _胸な神 e o 迫キでつり東、う幼は先で百。なくのち入と入一のこ
ユ風の 3 歌け芸は当ブにるに n 力レもたたチ北聴え年新輩一貨仙つ歌隣テ場一っ階ドと
ーの『ス いれで学然ラ訴思焦 d がのあ曲。ユ大きブ連実だ緒店台てのにノし安てはンが
ム色幻テ つど、院。ボえいが o a あいるが私ア男流口祷さ。にーでいほ、!た心い満尻で
が鮮の 1 ふ今差(ス) てがれ n りいが多もル声すに『ん第歌、のるんいルメ。て席かき
映や祭ジ り回をOピ!くひる e w 、指、か何がOのも。の一っN 小でまにン、、らた
えかりは ではつBリーるし人 i S 振舟つ度出Bみ歌不組スたYコ泉お、団バ やけ見。
るな』お あ堂けーチの。ひ々こ ぶ生たか色の。詞勉曲テ仲でしさ世と長 | れつ渡二
。コ。目 つたらのユ連 しの | 1 り氏せ ス続な強 | 間のラ 話う、の やこす階

出賞勉ジにイかに にびがのつあ紀の ホん思と激兄田 もも城んつ連終さなだ曲近な詞ながとジが同
席、強に、受らは蛇つせら思かつ尾た萩!をわ出賞、終勝聴のだ聴発スばるがをくいがっ、高ヤ曲じ
で山しおパ難招合足いつ、い自く井めのル待し会すス岩演手き月男い。テきほ、演千のほてこ調ンを服
きのてよソ曲待唱なたせ来も分して仲をちくつるピ渕後なたののて青!ど全奏葉がときっしガ盛装
た会娘ぶコ』さ出が。とたふもつとと間出きなた佐り、願い岡:も葉ジが明国す大もんたちてラりの
。新と全ンコれ演ら 歩道く歌つい東がるれく。タチ赤ロいも崎もい城は欲快区る学どたのくジ上お
年デ曲 7ンたす、 いをらの、う京岡。な、妻木ユ崎ビ。のさ深い恋愛しなにとでか届め耳るヤげは
会!解 0サ『る数 てふま輪ま話公崎 い岡の先アら! とんいし唄唱い“なのもしいかがのンるや
にト説ペ!マ篠日 帰たせにたに演さ ま崎体輩ル諸で こ編。、は歌。歌れここいて、遠だガ。し
も鑑も!トタ崎後 途たなとい胸をん まさ調らを 松 れ曲荒死いの最詞ばとの。こ歌く ラ陣

福れ平 す靖の9とと歌都脈 でミス崎
井も和歌 男演年なの詞ーーのントさ「
文平のに若 奏制つ三では、緑演グラン青
彦成学歌さ 伴で作て曲、そ陸萌奏デ伴作葉
ト2園をは 奏、Lおメ青れ奥えで!奏編も
リ3ーか 福指Pりド葉ぞのたすコの曲ゆ
ビ年は「ら 井揮音、レもれ青つ。ンホのる
ユ8、緑だ 文は盤昭!ゆ一葉高 サ!オー
ー月いなに 彦戸か和演る番のき | ム!は
トのすすー で田ら2奏ーの 山 トカケ岡

ま音報 制和表 す源歌ク 左会ペ
し源課 こ定2さ 「。が全リ東側ーー東
た・長のさ 8れ青 揭6 ッ北一のジ北
。樂のほれ年る葉 載曲ク大番ペか大
譜おどてか学も さのす学下ーら学
が骨東いら生ゆ れ、る学のジ、の
公折北ま3歌る て楽と生バに『ホ
開り大す5はー い譜、歌ナ入萩ー
さで学 年、に まと学ーり友ム
れ、広 に昭代 音生を 、

幻の学生歌が
ホームページで
聞けます

ます	平富	平勝	平高	平清	平伊勢	平村	平加	平藤	平小	平仁	平川
ご冥	成樺	成浦	成木	成水	成勢	成田	成賀	成山	成林	成博	成原
。福	2秀	2孝	2正	2健	2一	2喜	2谷	2祐	2成	2之	2業
を	7一	8彦	7(6(2(5久	5強	5司	6年	(S	8年
お	年(年(年S	年S	年S	年三	年(年(1月	2月	2月
祈	7H	1S	13	23	3	1(S	4月	2月	12月	1月	2月
り	月1	月4	月9	月5	5	1(S	2月	2月	8月	1月	2月
い	1)	91	1)))	月3	19	9)	7	7	3日
た	1)	日)	日)))	2	8)	日	日	日
し	1)	日)	日)))))))))

計 報

奏光指 にOコ
は真揮歌ーGン
大希・には演サー^ト
大泉指ーー新奏^ト
勉揮緑は田で^ト
で、な姉昭^ト
すビす歯夫^ト
。アー^け指若^ト
ノはい揮^ト
伴末子^ト

ザ z を行ら節歌の ハ H C ン伝非唱 ほ校し楽 ごさで 岩黒阿曾 4 歌タの 2
 シ a 意しにな 童用 ッ a h バえブ 歌とのてやブ 主ん歌 萩井田部川 1 参っん国日平
 ポ n 味た ど荒謔意ピ pol 塗のうん教い合 人・う 、比眞壽年加てを し 成
 l g す ブ 3 城・し l p r だいタハ ど室な唱タた熊仲や及佐三雄卒者き訪で 2 2
 ノ るこ 10 の唱た y とん 楽なにいがんち谷間 C び雄・ のはたれ知 0 7
 ノ p んタ曲月歌曲 (自集のモしいはとあで 祐の h 合 小4 阿男。 ら日年
 を o k にンほ や目コ 称ま人ニさそビいまは 子伊 o 唱 4 原 2 部声 各れ 1
 簡 u ちでど斎黒は 一 つた とうアうり西 さ藤 r 団 4 悅年幹 O 地る 0
 单ク z は大 太人日ル たちを だノ 普洋 ん弘青 卒男卒男 B でブ幸月
 なズ u 流さ郎靈本 メに是合 が学及音 と美葉 のので 1せ 1

し必 0 だ に員弾始ビ泊僧 0 ヤ学碑チテ 習ら加合
 、須人つ小もやみま ホ院メを 、ヨイ歌を出え唱
 理科。た学大ヨをりルテ、 望日、ルン 重発ら曲
 解目英。校喝 1つ、をル見トむ本小テプたね当れに
 しで語生訪采口けク手な学ル帰語学ン とた日た編
 てみは徒問をツホズにど先の、学校 のこ。ま。曲
 いん小数が博パテザ乾。の夕高校、追メロ で昨し
 るな学は印しのルン杯夕農クさ、高悼モは 1年た
 。よ校 1 象た旅のポの食家ツ 3 ヒ校記リ首 0 5 も
 元くか 1 的。行従 1 歌時、ア 1 マ、念ア都 回月の
 気話ら 0 者業で宿 0 ラ大 ル 練かが



受レと歌 B 込た王の代絶が建の第ントの なげズ歌りらは 霧囲み素が 1 用言きがよ
 けビキッ i H クめこが年国えらさ平 3 では赤歌 、ザ さ始 私囲まと朴キ 5 語葉ち 、くる
 と、た r a ズてと大で王なおれ和代歌メいうた和ソをんま た気れ晴なラ分のとん朝動
 こ現急 II t p ザ 、に震あがい祈 、と国 つモ法時 やボ歌 りクちだたれ感キほゾおとのき
 と地き写 h p シン 感災る 6 。りマ幸王たり彼の か 1 つ ズは 伸上じラビン経整集回
 に新よ真 d y ポ こ謝後 0 こを二福のとアだ衣 ながた雪いザ びが。しを力を列会つ
 な聞ブ参 a 1 んのと歳こ捧車の記きル。装 ひ大。 んこ 伸っ周て暗語ブしがて
 つの 1 照 y に気来とのげをた念。チハは とい中 シのボン びた囲い譜で 1 お始い
 た取タ。 とち持日、お、る回めとコヨイ桜 時にでわお に と青のて!詠夕勤また
 。材ンこを はちさ現祝前人しに世コルラ模 と受もがま ち し空山純目唱ンめるの
 をテの ーをれ国い 4 がな創界はティ様 ク わか たに並真元。公のと

た力触合る 整るもす後人が 野物飯の山タク料招ににらん折 れ聞でそ
 。をれ唱ブ今備。うる文が多ブ菜、味椒ンこ理待よはれガ こに放の
 再合・ 1 回が國かだ化増く 1 炒豚ナ付なのとのでり、た 1 クの。写映様
 確い歌タ、進内なる的え、タめ肉ンけど料にラ高ブ現。ズズ後
 認がにン変行至りうにて英ンなの、がの理なン級 1 国さ ザ 、
 しでよの化中る普。大い語はど煮牛多辛はっチなタ王らとン私
 たきっ各しだ所及スきくを若が物肉くい唐たをブンのに声ボた
 旅、て地つ。でしまくの話い主、の、香辛。い 1 外計 3 を 1 ち
 だ歌心でつ 道てホ変でせ世体 炒ご辛子ブタタ務ら日か・は
 つの、あ 路いは化今る代。 め 料、 1 ダン省い後けシ時
 さ新ビ

「幸せの国」ブータンで歌う 岩井純 —(S44卒)—

ジョイント「梅雨の晴れ間に」練習開始！

日 時 平成28年6月19日(日)
 場 所 練馬文化センター大ホール 午後2時開演
 団 体 東北大男声OB合唱団
 東京大学音楽部OB合唱団アカデミカコーラル
 賛助に東京大学音楽部女声合唱団コーロ・レティツィア
 曲 目 大中恩作曲「島よ」
 指揮 加藤旨彦(S54) 伴奏 大内直子
 1月末から練習を始めています。
 これからの方も歓迎します。
 問い合わせは、小松(090-9102-1926)まで。

年会費納入のお願い

平成28・29年度のOB会費未納入の方へ。
 2,000円(2年分)

振込先(ゆうちょ銀行)

◎ 北海道・東北の方 仙台支部口座
 02250・5・70774 東北大男声合唱団OB会仙台
 支部
 ◎ 関東以西の方 東京支部口座
 00190・9・390456 東北大男声合唱団OB会

役員リスト

会長 戸田靖男(S30)
 副会長 清水廣行(S39)、北林均(S44)
 東京支部 支部長 北林均(S44) 事務局長 小松正佳(S46) 幹事 梅田明夫(S48)、嵯峨秀夫(S57)、栗山仁(S62)
 会計監事 宇野研一(S48) 技系委員長 嵯峨秀夫(S57)
 仙台支部 支部長 清水廣行(S39) 事務局長 水野達夫(S49) 幹事 引地信昭(S40)、横澤行夫(S44)、
 舟生俊夫(S45)、小川和明(S49)、末光真希(S50)、境田清隆(S50)、中田俊彦(S58)